

長崎県

長崎みらいナビ in 五島

(長崎 EV&ITS プロジェクト)

○この取り組みを行うことにした背景/理由

EV と ITS の連携による「未来型ドライブ観光」におけるサービス利用拡大促進のため
システム構築/サービス提供開始:
2012年10月よりサービス運用開始

○特長 (システムの簡単な説明)

「統合観光情報プラットフォーム」に地域の住民・事業者等から入力された詳細で高鮮度な情報を、ITS スポットを通じてカーナビへ提供すると共にインターネットを通じてPC、携帯、スマートフォンにも配信することで、自宅での旅行計画から家に帰るまで一連の統合的な観光案内サービスを提供する。

○目的・目標 (期待される効果など)

地域主体によるきめ細かい情報発信を可能とすると同時に、利用者の履歴・嗜好やEV 走行状況に応じた、より高度なナビゲーションサービスを将来的に実現可能とする。

○その他 (システム構築/サービス提供における注意点や整備の苦労話など)

EV のCAN 情報を車載器に提供可能とする仕様モデルを策定することで、電池残量に応じたEV 向けサービスを搭載し、またITS スポットから地域発の情報提供を行えるカーナビを実現したものの、初めての利用者が多いEV レンタカーにおけるカーナビはそうした高度な機能の利用が進まない課題があった。そこで、PC、携帯、スマートフォン等でも利用可能なサイトを構築し、長崎・五島に来る計画段階から現地でのカーナビ利用をイメージさせ、行きたいと思う観光スポットを事前に登録しておく「MyPLAN」機能によりITS スポット対応カーナビと連携させることとした。将来の水平分散化を考慮し、システムの詳細設計のかんりの部分を県で行った分、開発コストはかなり低く抑えられた反面、構築に予想以上の時間がかかることとなった。今後、サービスの目指す主眼である地域主体による高鮮度な情報発信の体制と持続的なビジネスモデルの確立を目指していく。2013年10月のITS 世界会議 in 東京においては、EV、ITS システムに加え、分散マイクログリッドも加えた地域型次世代社会モデルを披露予定であり、是非直接に体験いただきたい。

